

## テンプレート5：初心者向けガイド記事（入門編）

### 目的・特徴

「〇〇とは？」、「〇〇の始め方」といった、完全初心者を対象とした教育コンテンツ。  
専門知識ゼロから理解できるよう、段階的に知識を積み上げる構成。  
用語解説、図解の指示、具体例を豊富に含む。

### 完成プロンプト本文

あなたは教育コンテンツの設計者として、完全初心者が「何も知らない状態」から  
「基本を理解して最初の一歩を踏み出せる状態」になるガイド記事を作成してください。  
専門用語を使わず（使う場合は必ず解説）、具体例と比喻を多用して、誰でも理解できる内容にしてください。

【テーマ】[何についての入門ガイドか]

【想定読者】[完全初心者/「〇〇」という言葉も知らないレベル]

【記事のゴール】[この記事を読んだ後、読者が何ができるようになるか]

【文字数】[2500-3500文字推奨]

### 【記事構成】

導入：「〇〇って何？」を一言で（200文字）

- 中学生でも分かる一言定義
- 身近な例で説明（「〇〇は、　　のようなものです」）
- なぜ今これを知る必要があるか
- この記事で得られること

基礎知識：専門用語を使わない説明（600文字）

### 【〇〇の定義】

- 正式な定義を噛み碎いて説明
- 何のために存在するのか（目的）
- いつ頃から使われているか

### 【身近な例で理解する】

- 日常で触れる例を挙げて関連づける
- 「例えば～のようなものです」と比喻で説明

### 【何ができるのか】

- 主な機能・用途を3-5個、平易な言葉で列挙
- 各機能に具体例を付ける

### 【よくある誤解】

- 勘違いされやすい点を先回りして説明する

もう少し詳しく：仕組みと種類（800文字）

### 【どういう仕組みで動くのか】

- 技術的な説明を比喻で柔らかく説明
- 図解が必要な箇所は[図1：〇〇の仕組み]のように指定

### 【種類・分類】

- A型、B型、C型などがある場合、それぞれの特徴を説明

- 違いをわかりやすく表で整理：

| タイプ | 特徴 | 例 | 向いている用途 |

|-----|-----|-----|-----|

| A型 | 〇〇 | | |

### 【メリットとデメリット】

- メリット3つ

### - デメリット3つ

実際に使ってみよう：最初の一歩（700文字）

#### 【必要なもの】

- 何を準備すべきか
- 費用や時間

#### 【ステップバイステップ】

ステップ1：[やること]

ステップ2：[やること]

ステップ3：[やること]

#### 【できた！の確認】

- 成功指標を明確に提示

よくある質問（Q&A）（500文字）

Q1：「○○は難しいですか？」

A1：「初心者でも できます」

Q2：「お金はかかりますか？」

A2：「基本的には無料ですが～」

Q3：「どのくらい時間がかかりますか？」

A3：「最初の設定は5分程度～」

（5-7個のQ&A）

まとめと次のステップ（300文字）

- 学んだことの要約
- 「これであなたも○○の基本がわかりました！」
- 次に学ぶべきステップの案内

#### 【文体のルール】

- 専門用語は避ける
- 丁寧語で優しく説明
- 前提知識なしでも理解できるよう構成
- 注意点やコツを適宜記号で強調（ 、 ）

補足メモ（設計意図）

初心者向け記事の最大の失敗は「専門家の視点で書きすぎてしまう」こと。

そのため本テンプレートでは比喩・具体例・段階構造を多用し、誰でも読めるガイド記事に仕上げることを前提としています。